

市報

やまぐち

2023

5/1

May
No.412



特集 「やまぐちで働く」を応援します	2
■ 山口市の財政状況	6
■ 市政トピックス	8
■ 県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」	10
■ 山口情報芸術センター [YCAM] 見どころガイド	10
■ 野菜を使った2つの食材でできるかんたんおにぎり	11
■ 新型コロナワクチン接種に関するお知らせ	12



若者の声 を聞いてみました

学校法人 山口コア学園
山口コアカレッジ
IT エキスパート科2年
たなか けいすけ
田中 啓輔さん

「働く場」があることが重要

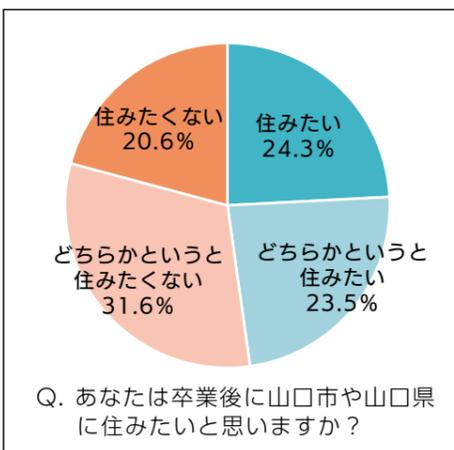
私は山口市出身で、コンピューターやシステムに関することを学んでいます。家族の近くで生活したいという思いから、卒業後も、引き続き地元に残りたいと考えています。そのため、現在学んでいることを生かしてIT関係の仕事ができる、地元の企業への就職を希望しています。

卒業後に地元に残ることを考えたとき、働く場が豊富にあることや、魅力的な企業があることはとても重要だと思います。

将来は、IT関係の会社を山口市で立ち上げたいという目標があり、まずは地元で就職して、いろいろな経験を積みたいと思っています。

下のグラフは、市内の大学、短期大学、大学院に通う学生約1200人に行ったアンケートの結果です。大学卒業後も山口に住みたいと回答した人は約50%となっています。しかし、アンケートを行った大学における卒業生の県内就職率（令和4年3月末時点）は38.4%となっており、約10ポイントの差があります。

地元就職を 応援



この差を埋め、卒業後も引き続き市内・県内に定着してもらうためには、若者の「働く場」の確保が必要不可欠です。



また、大学等の新卒者の雇用促

大学等の新卒者雇用への 支援を開始



▲「やまぐち未来のしごとフェスタ」で学生が職業体験を行う様子

本市では、高校生や大学生等の地元就職の促進に向けた取り組みを進めており、その一つとして、山口県央連携都市圏域内の中学生や高校生等を対象に、職業理解フェア「やまぐち未来のしごとフェスタ」を開催しています。このイベントでは、圏域内の企業紹介・職業体験などを通して、学生が働く姿を想像しながら、地元企業の魅力を知ることができます。そのほか、市内企業の魅力や仕事に触れる機会として、企業訪問バスツアーなどを行っています。

学生・若者の 地元就職の促進

進に向け、採用力の強化や初任給の引き上げ、奨学金返済支援等の福利厚生充実の充実に取り組みする市内企業への支援を今年度から行います。

ジモトで働くを 応援するサイト

大学生や高校生、UJインターン就職などを考えている方に、地元企業などの情報を発信する取り組みとして、「やまぐちしごと応援サイト」を開設しています。

市内企業の紹介動画をはじめ、仕事内容や働く環境に関するインタビュー、大学生による仕事体験の動画に加え、就職活動に役立つセミナー情報などを掲載しています（下の二次元コードからご覧ください）。



▲地元企業の仕事が大学生が体験した様子を紹介する「しごと体験動画」のページ

「やまぐちで働く」を応援します

本市の今後の将来人口推計では、人口減少や少子高齢化の進展による生産年齢人口の減少が予測されています。また、大都市圏への若者を中心とした世代の転出超過の傾向が続いています。

こうした中、本市では令和5年3月に「第二次山口市総合計画後期基本計画」を策定し、その重点プロジェクトの一つに若者活躍と雇用創出の環境づくりを掲げ、若者の転出超過の抑制や産業活力・雇用創出の取り組みを進めています。

今回は、若者を対象にした地元就職の促進や、市内企業の人材確保、新たな企業の誘致に向けた本市の取り組みを紹介します。

☎ 若者の就職支援、企業の人材確保支援に関すること
企業の誘致、鑄銭司第二団地に関すること

ふるさと産業振興課 ☎ 083-934-2719
産業立地推進課 ☎ 083-934-2813

やまぐちの 職場を応援

大都市圏への人材流出や少子高齢化の進展による人口減少に伴い、地元企業にとっても人材確保は重要な課題となっています。ここでは、企業の人材確保や働きやすい職場づくりに関する本市の取り組みを紹介いたします。

人材の確保

企業の採用力の向上や外国人労働者の受け入れなどに関するセミナーや、アクティブシニアを対象とした合同就職面接会を開催するとともに、人材確保に向けたウェブサイトの改修に係る経費の補助を行うなど、人材確保に取り組む企業を支援します。

また、市内中小企業における従業員の技術の向上・習得に向けた研修や講習などの経費に対して補助を行っています。

さらに、就職氷河期世代などを対象とした、就職活動に向けたスキルアップセミナーや市内企業とのマッチング面談会などを開催しています。



▲就職活動に向けたスキルアップセミナーの様子

UJターン就職

市内中小企業が県外で開催される合同企業説明会などに参加する経費や、就職情報サイトへの掲載費用、オンライン面接の実施に係る経費の一部を補助します。



▲東京都で行われたUJターン就職説明会の様子

事業の継承

小規模・中小企業は、雇用の受け皿としてだけでなく、地域経済・社会を支える重要な存在であることから、その後継者不足は喫緊の課題です。本市では、商工会議所・商工会などと連携し、相談体制の強化や士業などの専門家派遣、相談会の開催といった経営者に寄り添った相談・支援体制を構築しています。

誰もが働きやすい 環境づくり

若者だけではなく、年齢・性別を問わず、すべての働く人が意欲と能力を十分に発揮できる働きやすい職場環境づくりが重要です。こうした取り組みを進める市内企業を支援するため、リモートワークなどの多様な働き方の導入など、働き方改革に向けたセミナーや、専門家との個別相談会を開催しています。

地元企業にインタビュー

インタビュー先

山口視聴覚機器株式会社

映像、音響、情報通信機器の販売などを行う地元企業で、UJターン採用など人材確保に取り組む。「顧客、地域、そして社員の夢を膨らませ、実現に導く。」を理念に、社員のワークライフバランスも推進。



Q. 採用に向けた取り組みとして、どのようなことに力を入れていますか？

一人一人との対話を大事にしています。弊社の使命や事業に取り組む上での理念をご理解いただき、思いを共有できるよう、しっかりと対話します。

Q. なぜ、UJターン採用に取り組んでいるのですか？

外から山口を見ることで、山口の良さを知っている、再認識している求職者の方が多いと感じます。そのため、地域に貢献したいという思いも強く、弊社の理念に共感し、共に成長していける仲間になれると感じています。

新たな企業を誘致



完成した鑄銭司第二団地

本市では、雇用の創出および地域経済の活性化を目的として、積極的な企業誘致に取り組んでいます。

鑄銭司第二団地が完成

近年、市内において企業誘致が堅調に進み、事業用地が不足したことに伴い、平成30年度から、新たな企業進出の受け皿として整備を進めていた、鑄銭司第二団地が令和5年3月に完成しました。

本団地は、分譲面積約10ヘクタールの産業団地で、国道2号に近接し、山陽自動車道山口南ICやJR新山口駅などに近く、交通便利性の高い立地環境が特徴となっています。



▲鑄銭司第二団地竣工式の様子

見込まれる効果

本団地の整備により、さらなる企業誘致が可能となり、雇用人数は約260人と試算されています。また、企業誘致後の10年間の経済効果として、誘致企業による納税が4億円、雇用された従業員による消費支出および納税が75億円になると試算しており、これに加えて地域産業・地域経済への波及効果などが見込まれます。

本団地の早期完売に向けて、引き続き、積極的な企業誘致に取り組み、新たな雇用の創出や地域経済の活性化を図ります。



▲鑄銭司第二団地の位置図

担当者インタビュー

若者の転出超過の傾向が続いている本市においては、若者をはじめ、あらゆる世代の方がやりがいや魅力を感じることで、雇用の確保、人口の流出に歯止めをかけていく必要があります。

本市では、今回紹介した取り組みのほかにも、起業創業による新たなチャレンジができる環境づくりやデジタル技術を活用した人材育成などの取り組みを行っています。

大都市圏への若者の転出超過の抑制に向けて、引き続き、取り組みを進め、若者を中心とした就労と本市への定住の促進により、若者が活躍するまちづくりや産業の活性化を進めていきます。



ふるさと産業振興課 主事 永田 大務

山口市の 財政状況

市の予算がどのように執行されているか、令和4年度下半期（令和4年10月1日～令和5年3月31日）の財政状況をお知らせします。

※一般・特別会計とも、会計年度は4月1日から翌年の3月31日までですが、令和5年5月31日までは現金の出し入れがあるため、決算額とは異なります。

財政課 ☎083・934・2750

■一般会計

令和4年度一般会計の予算は、当初予算に令和3年度からの繰越額53億3,147万円を含めた、957億6,147万円です。スタートしました。その後、増額・減額補正を行い、最終の予算は972億6,693万円（市民1人当たり約51万円）となりました。

【主な下半期の増額補正予算】

- ・**出産・子育て応援給付金給付事業費** 2億7,100万円
- （国の「出産・子育て応援交付金」等の活用）
- ・**障害福祉サービス給付事業費** 1億3,463万円
- （国の「障害者自立支援給付費負担金」の活用）
- ・**放課後児童クラブ運営費** 6810万円
- （国の「子ども子育て支援交付金」等の活用）
- ・**小中学校施設安心安全推進事業費** 7000万円
- （国の「学校施設環境改善交付金」等の活用）

などがありません。

3月末現在の一般会計の収支状況は、表1のとおりです。

■特別会計

特別会計は、国民健康保険事業など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区別して経理するための会計です。3月末現在の特別会計の収支状況は、表2のとおりです。

■市債

令和4年度末現在の市債残高見込みは、表3のとおりです。

※市民1人当たりの数値の算出は、令和5年4月1日現在の人口である19万9,811人を参考にしています。

2 特別会計の収支状況（3月末現在）

項目	歳入		
	予算現額	収入済額	収入済率
国民健康保険	201億5,095万円	174億8,310万円	86.8%
後期高齢者医療	33億5,504万円	30億6,772万円	91.4%
介護保険	176億9,091万円	150億3,305万円	85.0%
介護サービス事業	1,668万円	1,226万円	73.5%
鑄銭司第二団地整備事業	22億2,092万円	1億4,724万円	6.6%
地域下水道事業	677万円	525万円	77.5%
国民宿舎	3,682万円	3,382万円	91.9%
特別林野	751万円	719万円	95.7%
合計	434億8,560万円	357億8,963万円	82.3%

項目	歳出		
	執行済額	執行済率	1人当たりの予算執行済額
国民健康保険	182億3,881万円	90.5%	95,501円
後期高齢者医療	31億8,095万円	94.8%	16,656円
介護保険	161億782万円	91.1%	84,343円
介護サービス事業	1,276万円	76.5%	67円
鑄銭司第二団地整備事業	20億6,794万円	93.1%	10,828円
地域下水道事業	562万円	83.0%	29円
国民宿舎	3,133万円	85.1%	164円
特別林野	691万円	92.0%	36円
合計	396億5,214万円	91.2%	207,623円

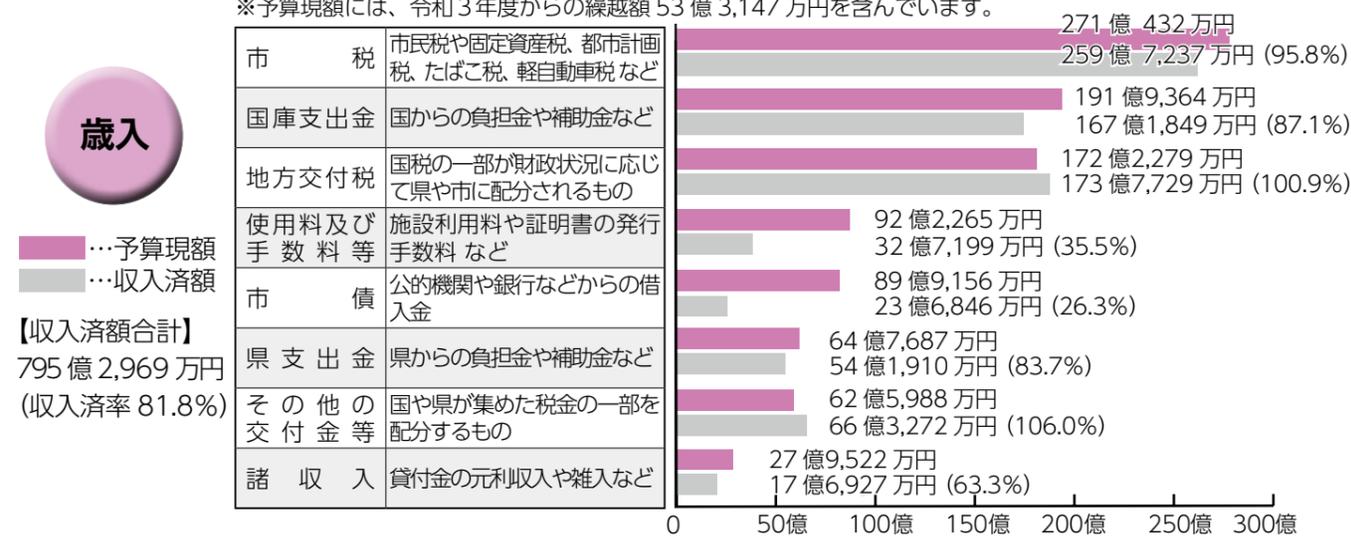
3 市債等の状況（3月末現在）

区分	令和4年度末現在高	1人当たりの現在高
一般会計	1,057億7,667万円	553,860円
特別会計	13億9,330万円	7,295円
合計	1,071億6,997万円	561,155円
上記に対する利息	25億4,096万円	13,305円
一時借入金	0円	0円

市債は、学校や道路、公園などを整備するための借入金です。長期間にわたって使用するこれらの施設については、建設時だけでなく後年度に使用する方にも負担を求め、世代間の負担の公平を図るという効果も有しています。市では、返済計画に配慮しながら将来の世代に過度な負担を残さないよう、国の財政支援措置がある市債を有効に活用し、実質的な将来負担の抑制などに取り組んでいます。

これらの財政状況等は、ウェブサイトからご覧になれます。財政運営の基本方針を示した「山口市財政運営計画」や、本市の財政状況を分かりやすく一般家庭に例えた「山口市の台所事情」も掲載しています。詳しくは【山口市 財政 4年度】または、【山口市 台所事情 4年度】で検索。

1 一般会計の収支状況（3月末現在）

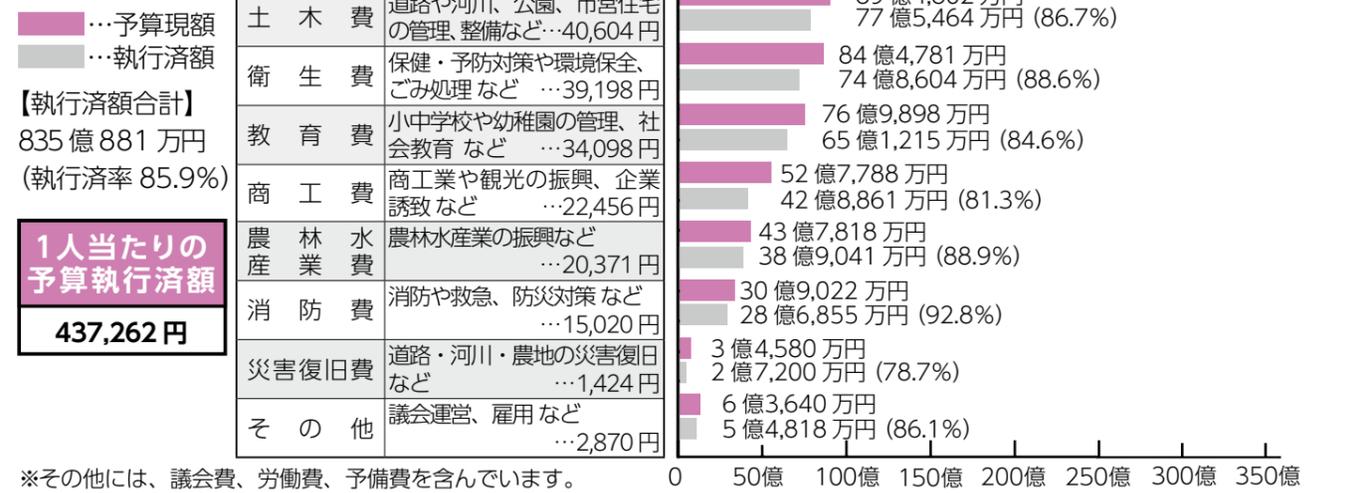


※市債は、対象とする事業完了後の借り入れとなることから、主には出納整理期間中（4月、5月）に借り入れをする予定です。

※使用料及び手数料等には、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金を含んでいます。

※その他の交付金等には、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金を含んでいます。

歳出



※その他には、議会費、労働費、予備費を含んでいます。

**1人当たりの
予算執行済額**
437,262円



レノファ山口FCのパブリックビューイングを開催

3月19日(日)、湯田中学校で、レノファ山口FC対ツエーゲン金沢戦のパブリックビューイングを開催しました。この度のパブリックビューイングは、令和6年度に開館予定の(仮称)湯田温泉パークを活用した地域のさらなる活性化に向けた取り組みの一環として開催したもので、湯田中学校の生徒が企画・運営を行いました。



試合観戦の様子

当日、湯田中学校サッカー部員の生徒や地域の皆さんなどが合わせて約80人が集まり、体育館に設置されたスクリーンで試合を観戦しました。得点シーンや好プレーの場面では大きな歓声が上がリ、会場は盛り上がりを見せました。残念ながら2対5で敗戦となりましたが、応援歌やコールに合わせて選手に声援と拍手を送るなど、会場が一体となって応援しました。

市では、地域の皆さんや市内外の企業、大学生、湯田中学校の生徒な

どと連携し、地域のさらなるにぎわいの創出に向けた取り組みを今後も進めていきます。

湯田温泉パーク整備推進室 ☎083・934・2615

株式会社秋川牧園の新事業所建設協定締結を行いました

株式会社秋川牧園が新事業所(配送センター)の建設を決定され、3月22日(水)、県の立ち会いのもと、本市と新事業所建設協定の締結式を行いました。

締結にあたって、市長は「新事業所の建設を決定いただいたことは、本市の『若者活躍と雇用創出の環境まちづくり』を加速させ、『ずっと元気な山口』の実現に向けた原動力になるものと大いに期待している」とあいさつしました。

秋川代表取締役社長は「この事業所の建設を契機に、山口発の食を今まで以上に全国の消費者にしっかりと届けていきたい」と述べられました。

同社は、仁保地



記念撮影の様子

域に本社を置き、農畜産物の生産から加工、販売までを一貫して行っており、この度、食の安全性の要望の高まりや同社の知名度向上、コロナ禍の巣ごもり需要の拡大により、新たな配送センターを建設されます。今回の投資額は約6億円で、操業開始は令和5年12月、新たに12人の雇用を予定されています。

産業立地推進課 ☎083・934・2813

道の駅「きらら あじす」がリニューアルオープン

3月26日(日)、昨年6月からレストラン棟の増築と既存施設の改修工事を行っていた道の駅「きらら あじす」がリニューアルオープンし、記念セレモニーを開催しました。

この度のリニューアルでは、休憩機能の強化を図るため、レストラン棟を増築し、新たに休憩コーナーやキッズコーナーを設置するとともに、授乳室を利用しやすい位置に変更しました。あわせて、特産物直売所を拡大したほか、情報発信機能の強化を図るために情報コーナーの一新を行いました。

セレモニーで市長は「リニューアルした道の駅『き



セレモニーであいさつする市長

と本市が、県の立ち会いのもと、進出協定の調印式を行いました。

調印にあたって、市長は「若者活躍と雇用創出の環境づくりに向け、企業誘致の推進を通じた商工業、サービス業の活性化や若者が活躍するまちづくり、多様な雇用の場の創出などに積極的に取り組む中で、この度の進出協定は、本市のこうしたまちづくりを加速させ、本市が目指す『ずっと元気な山口』の実現に向けた原動力になるものと大いに期待している」とあいさつしました。

また、小野代表取締役社長は「山口の中小企業をはじめとした地元で密着し、貢献できるよう協力したい」と述べられました。



記念撮影の様子

同社は福岡県北九州市に本社を置き、鉄鋼・建材専門商社として、鉄鋼商品・土木建築材料の販売と各種工事請負を行っておられます。山口県内での加工品も含めた商品の即時納入体制を強化し、顧客の利便性を向上させることを目的に大型物流センターを新たに建設されます。

新施設は、令和6年4月に操業予定で、従業員の積極的な地元採用を予定されています。

産業立地推進課 ☎083・934・2813

らあじす」を皆様に安心して快適にご利用いただきながら、特産物直売所では新鮮な旬の野菜や特産品など、今まで以上に品揃えを充実することにより、地域経済の活性化を図っていききたい」とあいさつしました。

阿知須総合支所地域振興課 ☎0836・65・4112

県、森永乳業株式会社、本市による「ヘルスケア関連産業の振興等に係る連携協定」を締結

3月27日(月)、県庁において、県・森永乳業株式会社・本市の3者による、「ヘルスケア関連産業の振興等に係る連携協定」を締結しました。

本協定により、相互の連携と協力のもと、健康社会の実現に資するヘルスケア関連産業の振興に関することや産業人材育成の支援に関することなど、4項目について連携を行います。

締結式で市長は「この度の協定締結をきっかけに、市民や県民の皆様の健康意識の向上とヘルスケア産業の創出を一層促進し、この取り組みの成果から生まれる新たな産業創出

表紙の写真

「青空を元気に泳ぐ」のぼり

表紙の写真は、道の駅「仁保の郷」近くを流れる仁保川の上を泳ぐ「このぼり」です。毎年4月上旬から、春風に乗って空を泳ぐ色とりどりのこのぼりが、訪れた人々を楽しませてくれます。

このぼりを揚げるようになったのは、約30年前。アユの放流の行事を盛り上げるため、仁保地区青少年健全育成協議会の皆さんが、地元の方々から譲り受けたこのぼりを飾ったのがきっかけだそうです。毎年、自治会やむらづくり塾、子ども会をはじめとする地域の皆さんが協力し、川の草刈りやこのぼりの掲揚などを行っています。子どもたちの健やかな成長を願うこのぼりが元氣よく泳ぐ姿を眺めていると、こちらも元氣を分けてもらえるような気がします。このぼりは、5月5日(金・祝)午前中まで掲げられていますので、足を運んでみてはいかがでしょうか。

広報広聴課 ☎083・934・2753



地域の方のメッセージが書かれた看板が、温かく迎えてくれます。

山口市新本庁舎棟新築工事起工式が開催されました

4月4日(火)、新本庁舎棟建設地(旧中央駐車場)において、山口市新本庁舎棟新築工事起工式が、工事施工者主催のもと開催されました。

市では、現本庁舎の施設・設備の

新本庁舎整備推進室 ☎083・934・4151

小野建株式会社進出協定調印式を行いました

4月7日(金)、小野建株式会社

野菜を使った2つの食材でできるかんたんおにぎり



1日3食、主食・主菜・副菜をそろえて食べることを習慣づけるきっかけになることを目指し、不足しがちな野菜を簡単においしく食べることができるよう、小中学生を対象に「第17回ばく・わたしのお料理コンクール」として、「野菜を使った2つの食材でできるかんたんおにぎり」のレシピを募集しました。その中の入賞作品を紹介します。(学年は昨年受賞時)
入賞作品の作り方などを掲載したリーフレットは、各保健センターにあります。
☎保健センター ☎083-921-2666

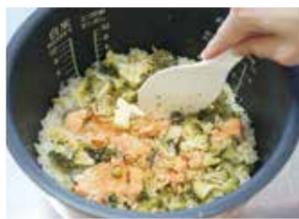


良城小4年 ^{よしさかあゆむ} 吉坂歩夢さん考案
鮭とブロッコリーの炊き込みおにぎり

- 【材料(4人分)】
米……………2合 コンソメ……………小さじ2
鮭……………2切れ バター……………10g
塩……………少々 しょうゆ……………大さじ1
ブロッコリー……………1/2株

【作り方】

- 1 米は洗い、炊く30分前に吸水させておく。
- 2 鮭に塩を振り、しばらく置く。ブロッコリーを小さく切る。
- 3 炊飯器に米とコンソメを入れて、水を目盛りまで入れる。具をのせて炊く。
- 4 炊いたらバターとしょうゆを入れ、混ぜておにぎりにする。



ブロッコリーは芯も一緒に炊き込むとおいしい！
生のブロッコリーがなければ冷凍ブロッコリーがおすすめ！

【作り方】

- 1 青ねぎを小口切りにする。
- 2 鶏もも肉を1.5cm角に切り、塩こしょうで軽く下味をつける。
- 3 ビニール袋に片栗粉と肉を入れ全体にまぶす。
- 4 フライパンに油を熱し、3を焼き、Aを入れて煮からめる。
- 5 4に1を入れ、軽く混ぜる。
- 6 ボウルに5とごはんを入れてよく混ぜ、ラップで握る。



鶏肉から出たあぶらはキッチンペーパーで拭き取る



鶏もも肉は親子丼やチキンライス用のこま切れを使うと時短に！



大歳小1年 ^{にしゆずき} 西柚希さん
大歳小5年 ^{にしただける} 西辻琉さん考案
チキンチキンねぎおにぎり

- 【材料(4人分)】
ごはん……………2合分
青ねぎ……………5本
鶏もも肉……………1枚
塩こしょう……………少々
片栗粉……………大さじ2
砂糖……………大さじ2
酒……………大さじ2
みりん……………大さじ2
しょうゆ……………大さじ2
サラダ油……………大さじ2

圏域の市町におでかけしよう！

※詳細は、各お問い合わせ先へご確認ください。



圏域7市町のイベント情報

美祿 NHK交響楽団メンバーによる金管五重奏

NHK交響楽団トランペット首席奏者・菊本和昭氏を中心に、日本トップレベルのブラスの響きをお楽しみください。

日時 5月27日(土)14時開演(13時30分開場)
料金 一般3,000円、25歳以下1,000円(フレンズネット会員は2割引)
所申 秋吉台国際芸術村(秋芳町秋吉50) ☎0837-63-0020

山陽小野田 「10分でわかる山陽小野田市の歴史」

山陽小野田市の歴史や文化財の特徴を分かりやすく紹介しています。この機会に、本市の歴史を学んでみませんか。

日時 6月6日(火)まで9時～16時30分(月曜、祝日、5月2日(火)休館)
所申 山陽小野田市歴史民俗資料館(栄町9-21) ☎0836-83-5600

萩 浜崎伝建おたから博物館

浜崎伝建地区の旧家に代々伝わるおたからを特別公開する年に1度のイベント。ガイドツアーやコンサート、スタンプラリー、特産物販売などが楽しめます。

日時 5月21日(日)9時～15時
場所 浜崎本町筋周辺
所申 萩市文化財保護課 ☎0838-25-3238

宇部 ときわ公園のGW

キッチンカーや音楽演奏、大道芸人によるパフォーマンスが毎日楽しめます。5月7日(日)は芝生広場でビアガーデンも開催します。

日時 5月3日(水・祝)～7日(日)10時～16時
場所 ときわ遊園地(則貞三丁目4-1)
所申 宇部市ときわ公園課 ☎0836-54-0551

津和野 旧畑迫病院のスゴイところを一級建築士に教えてもらう館内練り歩きツアー

知らなければ素通りしてしまう、旧畑迫病院の隠れた見どころを教えてもらうツアー(要事前申し込み)。

日時 5月20日(土)第1回…13時30分～15時、第2回…15時15分～16時45分
定員 各回10人程度
所申 旧畑迫病院(邑輝829-1) ☎0856-72-0338

防府 開館25周年特別展「食品サンプル展～さわって、撮って、科学する!～」

食品サンプルを、さわって、撮って、楽しみながら堪能できる特別展。「はも料理」など、防府の郷土料理の食品サンプルも展示します。

日時 7月9日(日)まで9時30分～17時(入場は16時30分まで)
料金 大人(高校生以上)510円、小中学生200円、幼児無料
所申 防府市青少年科学館(ソラール)(寿町6-41) ☎0835-26-5050

知れば、もっと楽しい!

山口情報芸術センター Yamaguchi Center for Arts and Media

見どころガイド

vol.1

問 山口情報芸術センター [YCAM] ☎083-901-2222

YCAMは開館20周年を迎えます

今から20年前、平成15年11月1日にYCAMは開館しました。

いくつかあったこけら落としのイベントの中でも、今でもよく話題に挙がるのがメキシコ系カナダ人アーティストのラファエル・ロサノ＝ヘメルさんによる作品『アモーダル・サスペンションー飛びかう光のメッセージ』です。

この作品は、世界中からインターネットを介して送られてきたメッセージを、中央公園に設置された20台のサーチライトの光の明滅へと変換して、夜空を照らし出すというもので、約3週間の会期中に世界中から40万人ものアクセスがあり、大きな注目を集めました。

制作にあたっては、市内で見られるホテルや「山

口七夕ちょうちんまつり」が大きなヒントになったそうです。

その後もロサノ＝ヘメルさんはテクノロジーとアートを組み合わせた作品を精力的に発表。本作の後継に当たる作品が、平成22年のバンクーバー・オリンピックの公式のアート作品として、会期中にバンクーバーの夜空を照らし出し、こちらも大きな話題になっていました。現在では世界有数の影響力を持つアーティストのひとりです。

今年はYCAMが開館してから20周年という大きな節目です。それを記念して、展覧会や公演、映画上映など、さまざまなイベントを開催していきます。

このコーナーでは、YCAMのこれまでの足跡を振り返りながら、開館20周年記念事業の見どころを毎月お届けしていきます。YCAMの周りに生み出される新たな出会いにぜひご期待ください。



「アモーダル・サスペンションー飛びかう光のメッセージ」



YCAM 開館20周年記念事業 ロゴマーク



新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ

～「令和5年春開始接種」について～

本情報は4月14日時点のものです。**変更等の可能性がありますので**、最新の情報は市ウェブサイトをご覧ください。市ウェブサイトは各地域交流センターと分館でも閲覧できます。



市ウェブサイト

【お問い合わせ先】

山口市接種予約・相談センター（平日9時～17時、多言語対応） ☎ 083-976-6420 FAX 083-921-2672

市では、医師会等の協力の下、国の指針に基づき、接種体制を整えています。今回は、高齢者や基礎疾患を有する方等を対象とした「令和5年春開始接種」についてお知らせします。接種を希望される方は、お手元に届いた接種券で予約をお願いします。



◀接種券が同封されている封筒

対象者

1・2回目接種が完了し、前回の接種から3カ月以上経過した以下の方（年齢は接種日時点）

- ① 65歳以上の方
※順次、接種券を発送します。
- ② 5歳以上64歳以下で基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方
- ③ 重症化リスクの高い方が集まる場所においてサービスを提供する医療機関、高齢者・障害者施設等の従事者

注意

※②または③に該当し、接種券の送付を希望する方は、事前申請が必要です。詳細は、下の二次元コードまたは市接種予約・相談センターでご確認ください。



②基礎疾患を有する方など



③医療機関従事者など

※9月～12月に「令和5年秋開始接種」が予定されています。対象者は、1・2回目接種が完了した5歳以上の全ての方（①～③以外の方を含む）です。詳細は決定次第、お知らせします。

接種期間・回数

令和5年5月8日～8月31日の間に1回

※一時的に予約が集中することが予想されますが、対象者の方が8月末までに接種できる予約枠およびワクチンは十分にあります。すぐに予約ができなくても安心してお待ちください。

接種券の発送時期（予定）

前回接種日に応じて、以下のとおり順次、接種券を発送しますので、お手元に届くまでお待ちください（発送後、お手元に届くまで2～5日程度かかります）。

前回接種日（令和4年）	接種券発送日
～ 11月10日	発送済
11月11日～11月14日	4月28日（金）
11月15日～11月17日	5月1日（月）
11月18日～11月20日	5月8日（月）
11月21日～11月23日	5月12日（金）
11月24日～11月25日	5月15日（月）
11月26日～11月28日	5月19日（金）
11月29日～11月30日	5月22日（月）
12月1日～12月2日	5月26日（金）
12月3日～12月5日	5月29日（月）
12月6日～12月7日	6月2日（金）
12月8日～12月9日	6月5日（月）
12月10日～12月12日	6月9日（金）
12月13日～12月16日	6月12日（月）
12月17日～12月21日	6月16日（金）
12月22日～12月31日	6月19日（月）

※オミクロン株対応ワクチン接種の有無に関わらず、新たな接種券（水色）を発送します（今までお送りしたピンク色、緑色、黄色の接種券は、5月8日以降お使いいただけません）。

※上記以降のスケジュールは決定次第、お知らせします。

元気な県都づくりへ

新年度に入ってから1カ月が経過し、新しい環境での生活にも慣れた方が多いことと思います。

さて、先月に、本市が新しく建て替える市役所新本庁舎の起工式を行い、いよいよ約2年間に渡る第1期工事がスタートをしました。

「ひと・まち・未来にやさしい」を基本理念とする、このプロジェクトには、市民の皆様によさしい、愛される市役所をつくり上げることで、中心市街地全体にその賑わいが広がり、そして、本市全体が活性化していく、そんな元気な県都づくりにつなげていく役割も担っています。



共に歩む

市役所を利用される皆様方をはじめ、周辺の自治会や事業所の皆様方には、工事期間中、何かと御不便や御迷惑をおかけすること存じますが、何とぞ御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。この建築工事が、これから、事故なく無事に進捗することを願っています。



山口市長 伊藤和貴

